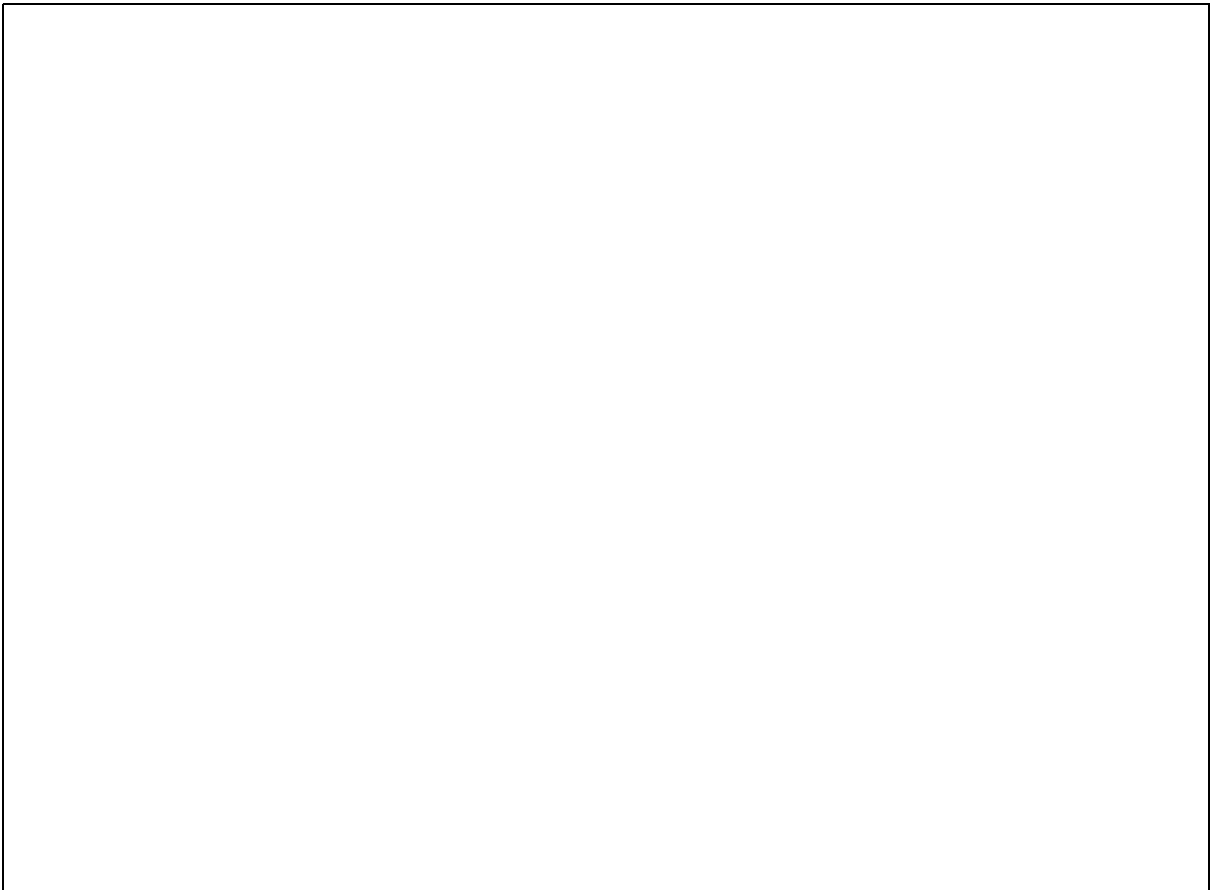
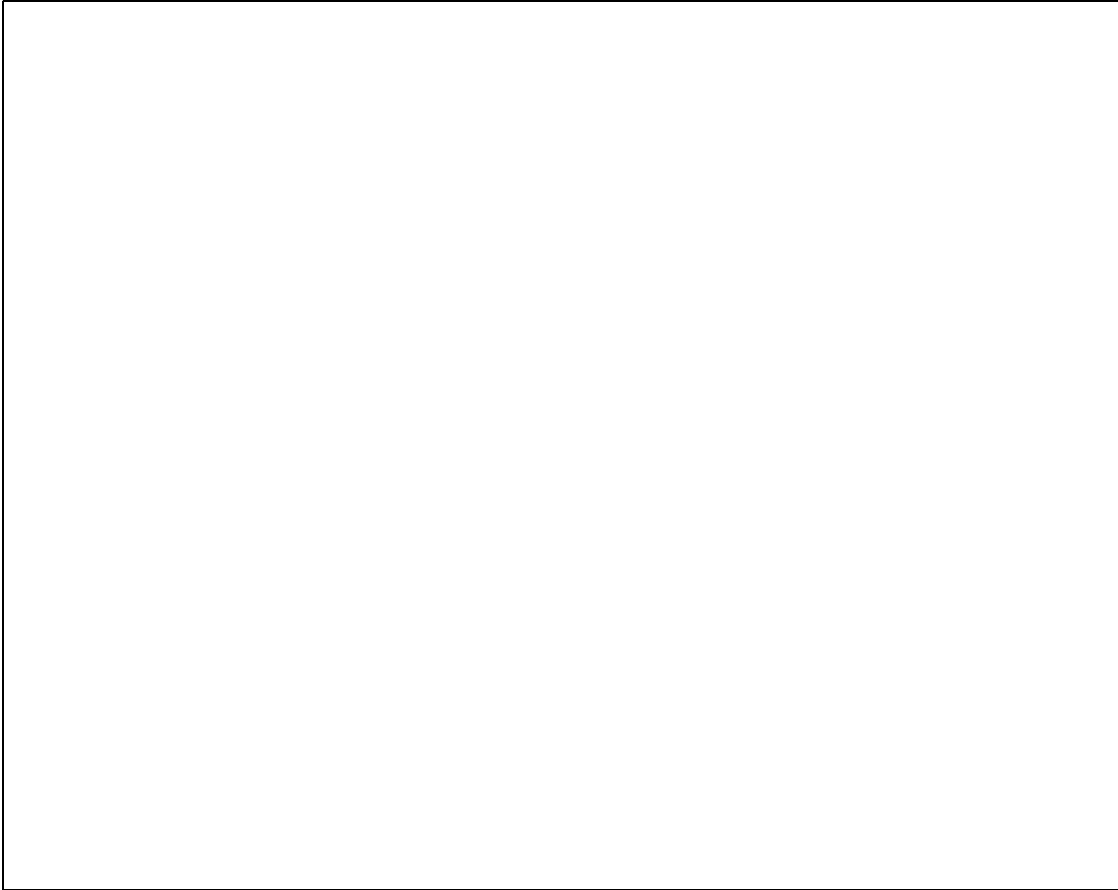
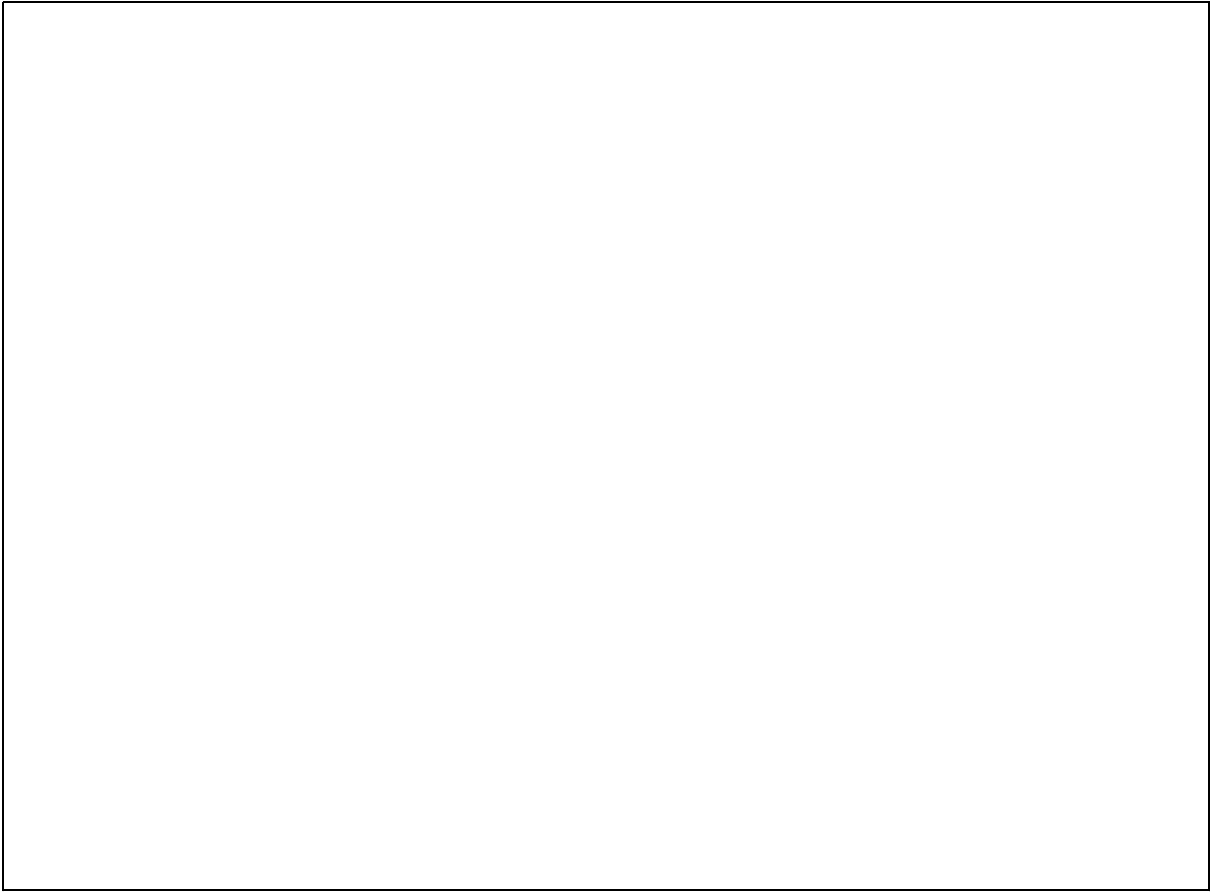


一 次の文章を読んで、後の(一)から(五)までの間に答えなさい。





(黒田龍之助『外国語を学ぶための言語学の考え方』による)

(注) ○ $\boxed{1}$ \sim $\boxed{6}$ は段落符号である。

- 人為的 \parallel 自然のままではなく、人間の手が加わること。
- 看護師 \parallel 二十世紀には「看護婦」と呼んでいた。
- 准教授 \parallel 二十世紀には「助教授」と呼んでいた。
- 範疇 \parallel 同じような性質のものが含まれる枠組み。
はんちゆう

- (一) 「 \boxed{A} 」にあてはまる最も適切なことばを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。
- ア 例によって イ 例外的に
- ウ 例外ではなく エ 例えるなら

(二) ① 細かいことにコダワリすぎると物事の本質を見誤る とあるが、

ここで筆者はどのようなことを言おうとしているのか。最も適当なものを次のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 「英語一つ」という言い方に対し、英語も話される国によっていろいろな種類があるといった見方をしているのは国を単位に言語を数えることを問題視する観点からそれてしまう。

イ 日本が一つの国に一つの言語だけであるという例が特殊なだけで、多くの国では公用語その他をふくめ多様な言語が話されているという問題を認めないことになってしまう。

ウ 「英語一つ」という言い方に対し、それぞれの国には多様な先住民族の多様な言語があるという見方をしているのは、公用語としての英語の優位性を認めることになってしまう。

エ 「○カ国語」という数え方を言語でしている限り、沖縄の諸言語やアイヌ語の存在を認めないということになってしまい、多くの地域で言語が減っていくことにつながってしまう。

(三) ② 母国語 とあるが、「母国語」について筆者の考えと同じものを次のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 英語の *mother tongue* を「母国」の「語」と誤って翻訳したため混乱が生じているのであり、最も自由に使える言語が所属する国と関係ない場合も多いのだから、「母語」を積極的に使用すべきだ。

イ 「母国語」だろうが「母語」だろうが、最近では一方の性を優先させない態度を明確化する傾向があるため、この表現は明らかに性差別であり、これらに代わる表現を考えていくべきであろう。

ウ ブラジルのポルトガル語のように、国の名前とその国で最も話

されている言語の名称とは異なる場合が多いのであるから、母国語や母語という表現はできるだけ避けたい方がいいのではないか。

エ どの国に所属しているかという問題とどの言語が最も自由に使えるかというのは別の問題であるから、後者を指す場合は、「母語」として、「国」という表現を入れない方がいいのではないか。

(四) 文章中の波線部の説明として最も適当なものを、次のアからオまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 第一段落に「コダワリ」とあるが、筆者はカタカナで書くことでこのことばを本来の意味とは異なる独自の意味で使っているということを強調している。

イ 第二段落に「関係ありません」とあるが、あえて使われた丁寧語から、強引なこじつけで筆者の主張を批判する人々への強い不満を感じとることができる。

ウ 第三段落に「時代錯誤」とあるが、一つの国が複数の公用語を採用していることをいまだに認めようとしない考え方を批判する気持ちが見られる。

エ 第四段落に「大きな力」とあるが、個人の努力だけではなく社会に広く理解されないかぎり物事は動くものではないという筆者の思いを読みとることができる。

オ 第六段落に「腑に落ちない」とあるが、日本の大学がアイヌ語や沖縄の諸言語を外国語扱いする事実に対する悲しみと半ばあきれた気持ちが反映されている。

(五) この文章の特徴として最も適当なものを、次のアからオまでの中

から選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 対立する立場の意見を紹介してその問題点を述べた上で、ことばの多様性についての例をあげて説明することで反論している。

イ 日常的なことばづかいに対する違和感から考察を深め、ことばに潜む一般的な価値観や考え方について疑問を投げかけている。

ウ 自説の根拠となることばの使われ方を客観的なデータをあげて明示し、対立する意見を持つ人にも伝わるように工夫している。

エ ことばが持つ多角的な意味から生じる誤解を解きほぐし、なぜ外国語を学ぶ必要があるのか、その重要性を冷静に説明している。

オ 身近なことばの中から誤った用法で使われているものを指摘し、正しく言語を習得するために必要なものについて提案している。

二 次の(二)、(二)の問いに答えなさい。

(一) 次の①、②の文中の傍線部について、漢字はその読みをひらがなで書き、カタカナは漢字で書きなさい。

① 豪雨被害の発生状況には温暖化の影響が顕著である。

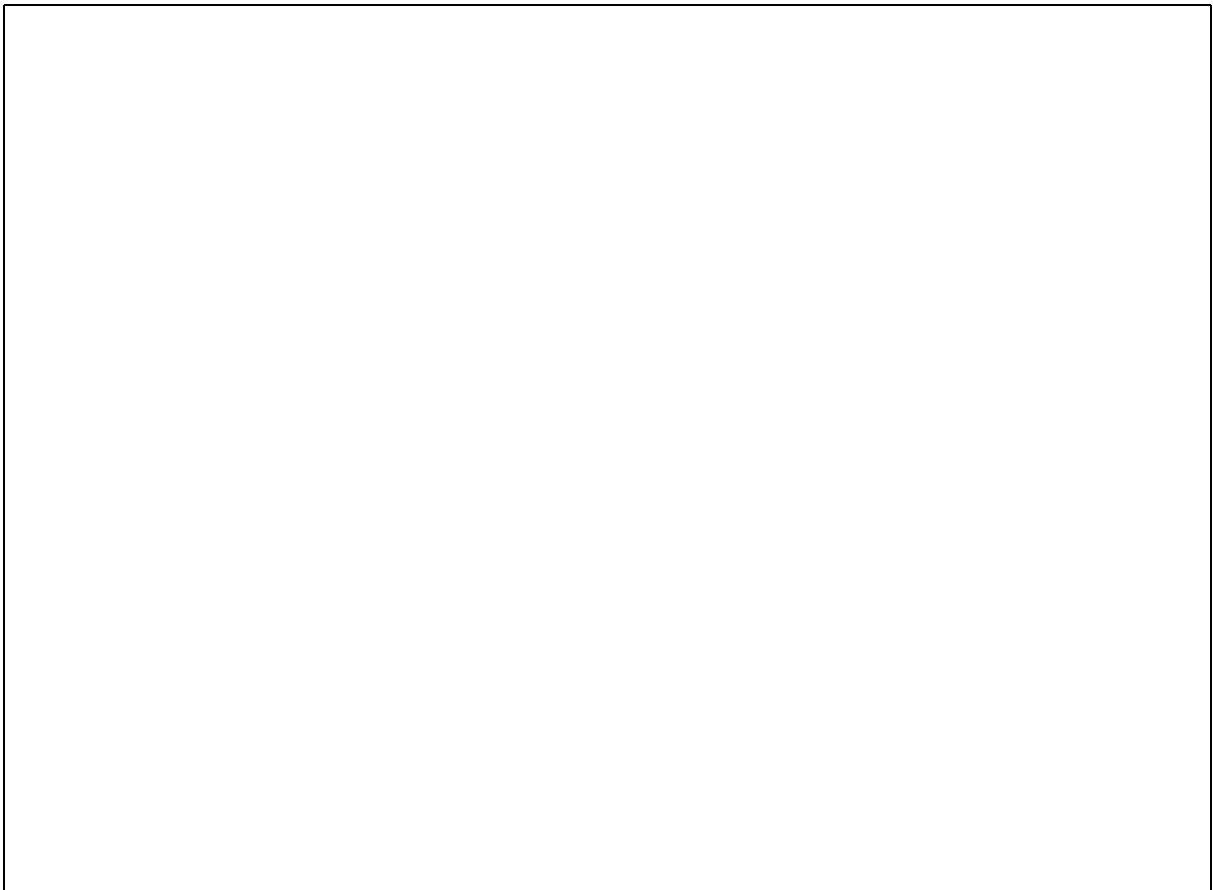
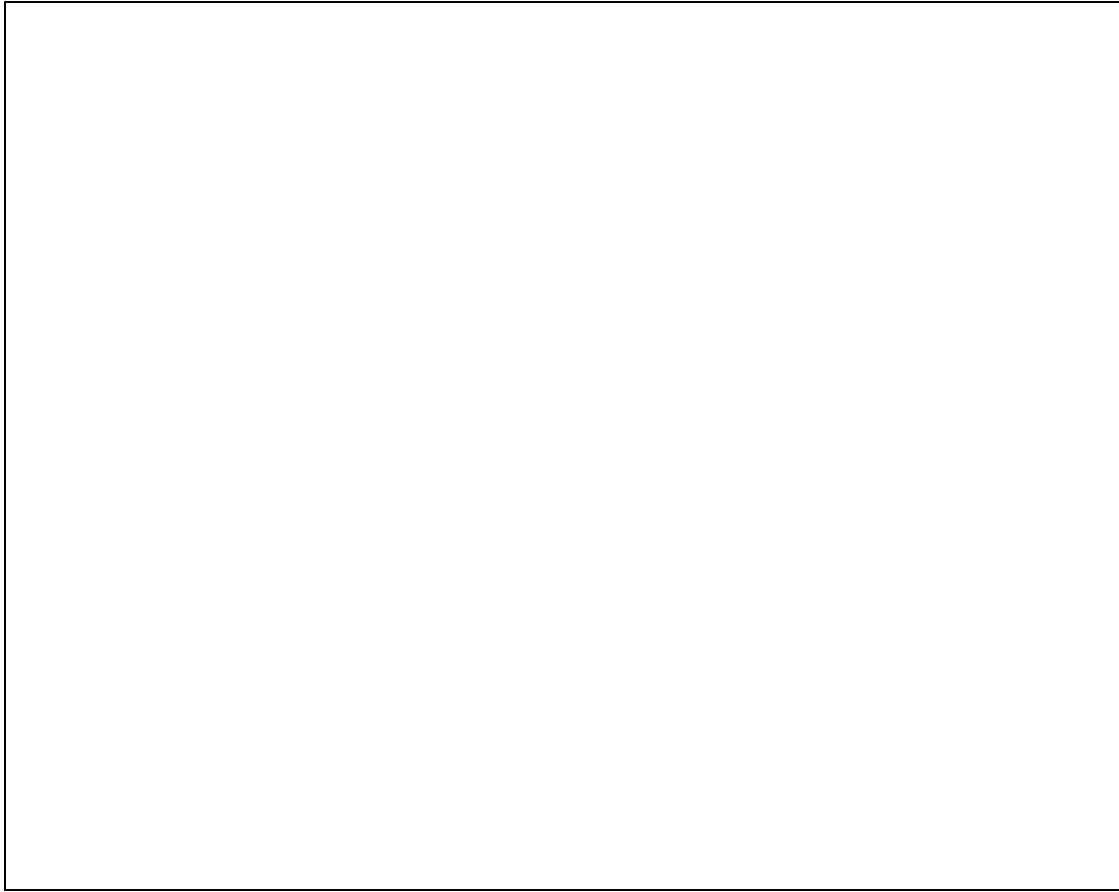
② 環境にハイリヨした事業計画案を提出する必要がある。

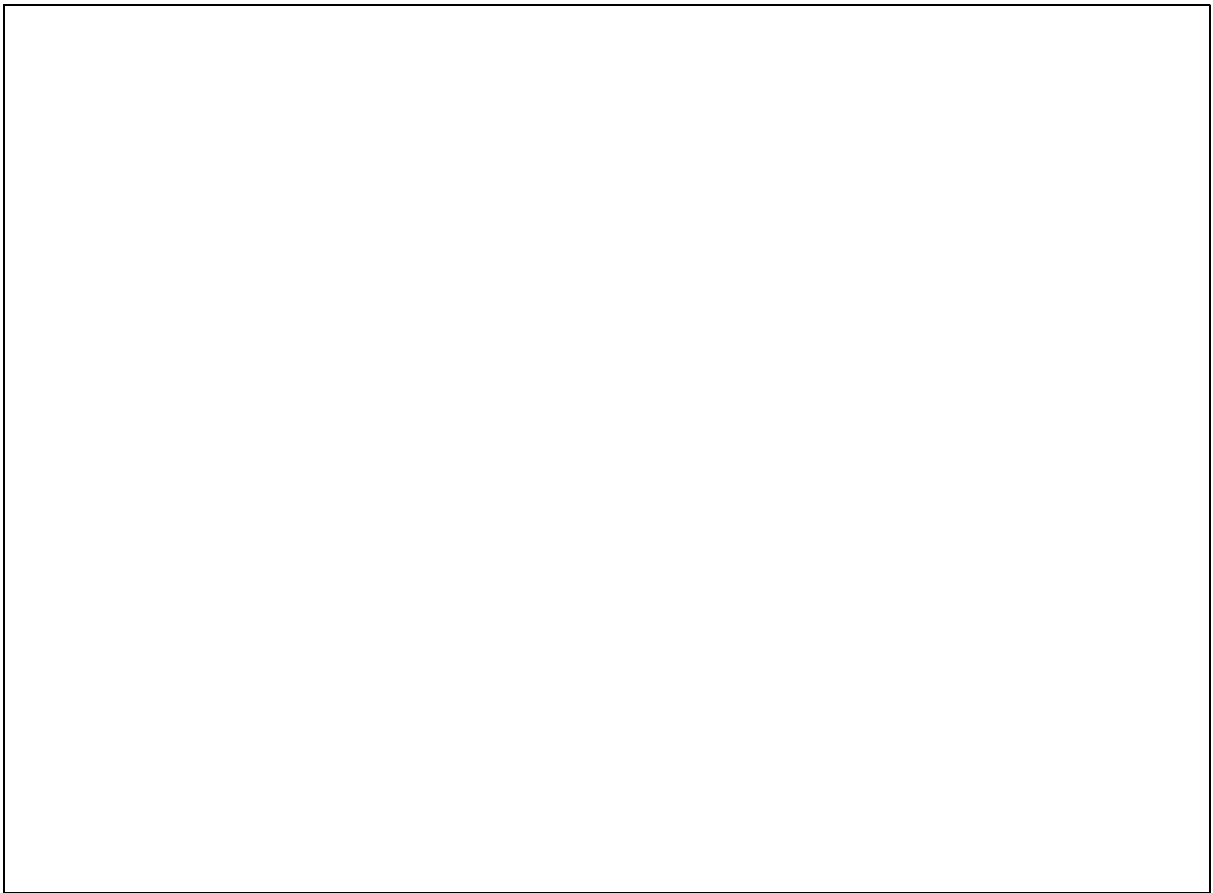
(二) 次の文中の「③」に入る最も適当なことばを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

明日の集合時刻を守るように「③」。

ア さじを投げる イ 水をさす ウ 手塩てしおにかける エ 釘くぎをさす

三 次の文章を読んで、後の(一)から(六)までの間に答えなさい。





(久野愛『視覚化する味覚——食を彩る資本主義』による)

(注)

- ○ **1** **9** は段落符号である。
- 女性性Ⅱ身体的な性別とは別の、心理的・精神的な部分における「女性らしさ」。
- 体現Ⅱ思想や観念など目に見えない精神的な事柄を具体的なものとして形にあらわすこと。
- レトリックⅡ表現や言い回しの工夫。
- デイヒターⅡアメリカの心理学者。心理学の手法を用いて市場調査を行い、消費者の行動心理を分析した。

(一) 「A」、「B」にあてはまる最も適切なことばを、次のアからカまでの中からそれぞれ選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア もし
- イ また
- ウ なぜなら
- エ ともかく
- オ しかし
- カ つまり

(二) ①にあてはまる最も適切なことばを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 救世主
- イ 玉手箱
- ウ 絵空事
- エ 即戦力

(三) ② 理想的な女性であり続けるための道具 とあるが、ここでの「理想的な女性」の条件として誤りを含むものを次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 色や見た目も美しい料理を作るスキル・知識を持っている女性。
- イ 家庭外で働くことなく妻・母としての役割を果たしている女性。
- ウ 伝統的な女性観や家庭観に従い家事をこなすことができる女性。
- エ 家族に料理やデザートを作る明るく優しい存在としての女性。

(四) ③ エ その後ケーキミックスは売り上げを順調に伸ばすこととなったのである とあるが、筆者はその理由をどのような点にあると分析しているか。第八段落の内容を要約し、六十字以上七十字以下で書きなさい。ただし、「象徴」「罪悪感」「達成感」の三つのことばを全て使って、「ケーキ作りは」という書き出しで書き、「〜という点。」で結ぶこと。三つのことばはどのような順序で使ってもよい。

- (注)
- ・ 句読点も一字に数えて、一字分のマスを使うこと。
 - ・ 文は、一文でも、二文以上でもよい。
 - ・ 下の枠を、下書きに使ってもよい。ただし、解答は必ず解答用紙に書くこと。

							ケ
							ー
							キ
							作
							り
							は
							、

70 60

(五)

次のアからオまでの中から、その内容がこの文章に書かれていることと一致するものを一つ選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 女性が持つ料理のスキルや知識は二〇世紀までは女性性の象徴であったが、インスタント食品や加工食品が普及したことで女性には社会進出が新たに求められるようになった。

イ 一九三〇年代に発売されたケーキミックスは、地域限定販売であったことと第二次世界大戦の影響を受けたことが原因となり、売り上げを大きく伸ばすことはできなかった。

ウ 二〇世紀半ばには中産階級の増加により電化製品が普及しオーブンを備えたキッチンを持つ家庭が増えたことも、ケーキミックスが売り上げを伸ばした要因の一つであった。

エ 女性の社会進出が進んだ二〇世紀半ばには、デザートやケーキづくりは料理にかわる女性らしさの象徴として重視されるようになり、より手軽さが求められるようになった。

オ 一九五〇年代になると、デヒターはケーキミックスから乾燥卵を抜くという手法を初めて考案し、消費者が卵を入れるスタイルに切り替えて売り上げの倍増に成功した。

(六)

次のアからオは、本文を読んだ生徒五人が、意見を述べたものである。その内容が本文から読みとれない考えを含むものを一つ選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 二〇世紀半ばまでに女性の「らしさ」の表現は大きく変わったようだが、「家事は女性がするもの」という考え方自体はその後もあまり変化しなかったようだ。今では広告でも男性が洗濯や炊事をするのを見られるようになったが、二〇世紀の間は違っていた。

イ 「便利さを享受」する「戸惑いや懸念」とあるが、便利になるとはこれまでになかったものや考え方が登場するということから、受け入れるには時間がかかるようだ。今ではインスタント食品はなくてはならないが、普及するまでに長い時間がかかっている。

ウ 料理は女性の「らしさ」の象徴だったとすると、インスタント食品も男女の分業ではなくて「女性の負担」をどれだけ減らせるかと無意識に考えられていたのだと思う。働く女性の手間を軽くするという考え方自体に料理は女性のやる事という意識が見える。

エ 女性が家事と仕事を容易に両立できるようになったのはインスタント食品が普及したのも大きな理由の一つだろう。しかし、そのために料理が女性性の象徴であり続けることになったのだから、便利さの裏に感じた戸惑いと懸念は悪い方向に実現したようだ。

オ 自分が手間をかけたものの方がより評価が高くなる傾向のことが心理学では「イケア効果」というそうだ。料理も手間をかけた方が無条件にいいみたいなどころがある。技術の進歩で手間が省けるようになって、心理的にはどうしても抵抗が生じるようだ。

四 次の古文を読んで、後の(一)から(四)までの問いに答えなさい。(本文の……の左側は現代語訳です。)

ア 下総の国は、武蔵の北にあり。常陸と下野にはさまれり。常陸は

下総の東なり。下野は下総の西北にあたる。この国の駅路のほとり

に、桃李の花、甚多し。桃の花は、西国の桃より色こく、うるはし。

李の花もまたよし。西国の李にまさりて色白し。もろこしの詩など

に桃李を甚賞すること、^①西国の桃李の花のよからざるをのみ見て、

いぶかしく思ひしに、今このあたりの桃李、色ことなるを見て、

^②げにもと思ひしられて、うたがひをときぬ。梨花もまた多し。犬桜

もまたうるはし。この辺に、橘、金橘、柑の類見えず。

へなるべし。
だからであろう。

『東路記』による

- (注) ○ 下総・武蔵・常陸・下野いずれも関東の国。
○ 駅路Ⅱ宿場を通る、国が整備した幹線道路。
○ 橘、金橘、柑いずれも柑橘類の名。

(一) 波線部アからエまでの中から、もつとも北に位置する国を選ん

で、そのかな符号を書きなさい。

(二) ① 西国の桃李の花のよからざるをのみ見て、いぶかしく思ひし
の現代語訳として最も適当なものを、次のアからエまでの中から
選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 西国の桃李の花が美しいのを思い出し、当然だと思っていた

イ 西国の桃李ほど美しくない花だけ見て、不思議に思っていた

ウ 西国の桃李の花が美しくないので見て、疑問に思っていた

エ ② 西国の桃李の花ほど美しくなくても、仕方ないと思っていた

ア 西国の桃李の花にこの辺りの桃李の花が劣るのは当然だ。

イ 中国の詩で桃李の花が大変誉められているがその通りだ。

ウ 西国の桃李の花はこの辺りの桃李の花に及ばないのは当然だ。

エ 中国の詩で桃李の花をあまり詠まないのはそういうことだ。

(四) 次のアからエまでの中から、その内容がこの文章に書かれてい
ることと一致するものを一つ選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 下野の国の桃李の花は下総の国で見る桃李よりも美しさは一
段と劣っている。

イ 筆者が中国で見た桃李の花と同じくらい美しい桃李の花に出
会って驚かされた。

ウ 西国出身であろう筆者は下総の国の桃李を見て初めて気づい
たことがあった。

エ 西国では見られない梨花や犬桜、橘などを見て、筆者はより
美しく感じている。

